

回想法センター、7月号

季節感がなくなりましたね

輝いて暮したい



連敗記録で有名になった「ハルウララ」が活躍した高知競馬場の72時間を追ったドキュメント番組を見ました。高知競馬場にはケガなどで中央競馬で勝てなくなった馬が集まってくるそうです。

高知競馬場には一攫千金を夢見て人生を賭けに来る人は少なく、のんびりと競馬を楽しんでいる人が多いようです。

馬は、5,6歳で競走馬を引退し、北海道のような涼しい牧場でのんびりと余生を過ごす馬もいれば、高知競馬場の14歳の超高齢馬のように、130連敗中ですが、あっという間に先頭集団から大きく引き離されても、ファイトをむき出しに走る姿に諦めは感じられません。

「もうだめ？」ではなく「今度こそ勝つぞ」と思わせる走りっぷりに、そこに希望を感じる人も沢山いるからこそ大歓声が上がるのでしょう。

いくつになっても自分らしく輝いて暮したいものです。

今年の夏はどんな夏？

梅雨といえば、しとしと細かい雨が降り、霧雨にアジサイの花が一段の色鮮やかになり、うっとりとした空模様の中にも風情がありましたが、温暖化の影響でしょうか？大粒の雨が激しく降り、強風も重なり梅雨らしい風情はどこえやら、各地で水の被害も出ています。

梅雨の頃には、どこからともなくカタツムリがコンクリート塀をのろのろと進んでいましたが、この頃カタツムリを見ることが少なくなりましたか？カタツムリに代わってナメクジが我が家の塀に張り付いています。

ナメクジは花のつぼみをつまみ食いし、葉っぱにきらきら光る足後を残してゆく「憎らしい」存在ですが、子どもたちのナメクジを見て「お家を忘れてきたの？」思わず微笑んでしまうような会話が聞こえてきました。

朝は肌寒く長袖で出かけても日中は真夏を思わせる暑さで各地で最高気温を観測するなど、梅雨なのか夏なのか解らないよう梅雨でしたが、7月1日は、世界遺産に登録された富士山の山開き、夏の到来です。

あいにくのお天気の中たくさんの方が富士登山を楽しまれたようですが、今年の夏はどんな空模様になるのでしょうか？



7月の予定

回想ガイド

開催場所 歴史民俗資料館

開催時間 1時30分～3時30分

開催日 5日(金)、19日(金)、27日(土)

おしゃべりサロン

開催場所 龍ヶ崎市役所地下食堂後

開催時間 2時～4時

開催日 8日(月)、22日(月)